

## 九州で3河川が「水質が最も良好な河川」となりました ～五ヶ瀬川・川辺川・球磨川～

九州地方整備局では、一級河川（直轄管理区間）において、水質調査を実施しています。この度2021年（令和3年）（1月～12月）の九州地方一級河川20水系における水質現況をとりまとめましたのでお知らせします。主な内容は以下のとおりです。

### ◆九州で3河川が「水質が最も良好な河川」

- 五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川、球磨川水系川辺川、球磨川水系球磨川の3河川が、「水質が最も良好な河川<sup>注1</sup>」となりました。
- 川辺川は2006年（平成18年）から16年連続、五ヶ瀬川が9年連続、球磨川は2018年（平成30年）から3年ぶりに「水質が最も良好な河川」となります。

注1：対象河川のうち、以下の両方の基準を満たす河川。

○対象河川各調査地点のBOD年平均値について、全調査地点で平均をとった値が0.5 mg/L<sup>\*1</sup>

○対象河川各調査地点のBOD75%値<sup>\*2</sup>について、全調査地点で平均をとった値が0.5 mg/L

※1：環境省の定めるBOD（生物化学的酸素要求量）の報告下限値（0.5 mg/L）

※2：測定データを値が小さい（水質が良好）方から並べ、0.75×データ数番目（整数でない場合は切り上げ）の値（例えば、BODを毎月1回測定していた場合、水質の良い方（値の小さい方）から数えて0.75×12＝9番目）

<対象河川>

- 一級河川（本川）：直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川
- 一級河川（支川）：直轄管理区間延長が概ね10km以上、かつ直轄管理区間に調査地点が2以上ある河川

※湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点及びダム貯水池は含まない。



9年連続で「水質が最も良好な河川」  
となった五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川



16年連続で「水質が最も良好な河川」  
となった球磨川水系川辺川



3年ぶりに「水質が最も良好な河川」  
となった球磨川水系球磨川

### 《 問い合わせ先 》

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川環境課

TEL：092-476-3525（直通）

河川環境課長 宮本 浩 内線3651

建設専門官 林 祐司 内線3656

詳細については下記よりホームページをご覧ください。

[http://www.qsr.mlit.go.jp/press\\_release/r4/22070701.html](http://www.qsr.mlit.go.jp/press_release/r4/22070701.html)